

# 所 報

(2020.11.1 ~ 11.30)

□研究員人事 (11月30日付)

退職 研究補助員 (RA)  
瀬尾 華子

□刊行物

『大原社会問題研究所雑誌』746号 (2020年12月)

□図書受入

|     | 和 書 | 洋 書 | 計   |
|-----|-----|-----|-----|
| 購 入 | 53  | 2   | 55  |
| 受 贈 | 73  | 28  | 101 |
| 合 計 | 126 | 30  | 156 |

□閲覧サービス

閲覧

開館日数 19日  
閲覧者数 14名  
貸出図書 5冊

コピーサービス

学外 12件 2,470枚  
学内 1件 1枚

## 日 誌

- 4日 所員会議 (オンライン)  
事務会議 (オンライン)
- 10日 社会・労働関係資料センター連絡協議会 (オンライン, 参加: 鈴木玲, 榎, 藤原, 山本, 菊地, 川田, 田丸, 川面, 大岩, 濱田)
- 11日 環境アーカイブズ・資料整理研究会  
瀬尾華子「担当作業の総括・引継ぎ」
- 14日 社会政策学会労働史部会オンライン研究会  
(共催: 法政大学大原社会問題研究所社会問題史研究会)  
福岡良明 (立命館大学産業社会学部教授)  
「『勤労青年と教養』の歴史社会学——格差と労働の戦後文化史」
- 16日 環境アーカイブズ・川俣修壽氏インタビュー  
(於: 市ヶ谷キャンパス, 長谷川達朗・山本

唯人)

保存箱の見直し・書庫のリハウジング  
(担当: 川田恭子・宮崎翔一) (~17日)

- 18日 運営委員会  
議題①研究所外部評価システムについて (第3回目の審議)  
②RAの承認  
③次年度の運営委員会委員について  
④2022年度の研究所叢書の決定  
⑤2021年度の兼任研究員の公募について

『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会

- 23日 大原社会政策研究会 (第76回) (オンライン)  
韓惠善 (東京大学大学院人文社会系研究科博士課程) 「『買う-買ってあげる-買わない』韓国における不買行動の実践とその意味」
- 25日 事務会議 (オンライン)  
月例研究会 (オンライン)  
「大原社会問題研究所100年史を読む」榎一江 (100年史編纂を終えて) / 伊東林蔵 (大原社会問題研究所出版目録の作成について)
- 26日 第12回大原社研シネマ・フォーラム  
映画『道草』オンライン上映会 (25日13時~26日17時) & トーク (17~18時) 岡部耕典・早稲田大学教授 (障害学・福祉社会学)

## 大原社会問題研究所雑誌

No.749 (2021年3月号)

2021年3月1日発行

定価 (本体926円 + 税), 年間購読12,000円 (税込)

編集 (兼) 発行人 法政大学大原社会問題研究所

編集長 藤原千沙

所 長 鈴木 玲

〒194-0298 東京都町田市相原町4342

電話 042 (783) 2305

# 投稿募集

『大原社会問題研究所雑誌』は、社会労働問題に関する学術研究雑誌で、「論文」「資料紹介」「調査報告」の投稿を受け付けております。下記の投稿規程と執筆要領に基づいてご投稿ください。規程と要領に沿わない原稿は受理できません。[2019.10.1 改定]

## 投稿規程

1. 投稿原稿はワープロ・パソコン作成による未発表のものに限ります。
2. 投稿原稿の分量は、原則 20,000 字以内（図表・スペースを含む）です。
3. 投稿原稿は、審査用原稿となりますので、本文や注などで執筆者が特定される記述をしないでください。1 ページ目は、原稿の題目に続けて無記名で本文に入ってください。
4. 原稿の採否は、本誌編集委員会が指定する審査員の査読を経て、本誌編集委員会が決定します。「論文」は審査の結果、「研究ノート」となることがあります。
5. 掲載原稿には、掲載誌 2 冊と抜刷 30 部をさしあげます。
6. 投稿者は、次の各 3 部を下記宛てに郵送してください。

A：投稿原稿（審査用原稿）

B：投稿原稿の要旨（1,000 字程度）

C：表題紙

C の表題紙に記載する事項は、投稿原稿の、①題名、②目次、③分量（図表を除く文字数（スペースを含める））、④図表の有無と数、⑤著者の氏名（よみがなを併記）、⑥肩書き（所属・職名、大学の場合は学部等まで）、⑦略歴、⑧連絡先（郵便番号、住所、電話番号、電子メールアドレス）です。

7. 投稿者は、投稿原稿の郵送後、B：投稿原稿の要旨、C：表題紙を、下記宛てに電子メール（もしくは FAX）で送信してください。件名は【投稿(お名前)】としてください。

『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会宛

【郵送先】〒194-0298 東京都町田市相原町 4342 法政大学大原社会問題研究所

【メールアドレス】ohara-journal@hosei.ac.jp 【FAX】042-783-2311

## 投稿原稿 執筆要領

1. A 4 判の横書き、40 字×40 行、下部にページ数を付し、白黒・片面で印刷する。
2. 原則として、数字は算用数字、句読点は「、」と「。」を用いる。
3. 本文の各節には「.」のない 1 2 …を用いる。
4. ワードプロソフトによる脚注の挿入機能は使用してよい。
5. 図表は、白黒印刷できるものを提出する。本文には余白に【表 1】等と挿入場所を指定し、図表そのものは別紙に一括し、通し番号をつける。図表の文字換算数は定めないが、審査にあたっては、図表の大きさで全体の分量を概算する。
6. 参考文献は、著者名・発行年・論文名・雑誌名（書籍名）・巻号（出版社）・雑誌の場合は頁数を記述し、著者名（姓）のアルファベット順または五十音順に記載する。ただし他の記載方法も可とする。

### 【記載例】

榎一江（2017）「近代日本のパターナリズムと福利施設」『大原社会問題研究所雑誌』705 号、29-43 頁。

原伸子（2015）「イギリスにおける福祉改革と子どもの貧困——「第三の道」と社会的投資アプローチ」原伸子・岩田美香・宮島喬編『現代社会と子どもの貧困——福祉・労働の視点から』大月書店。

Suzuki, Akira（2016）“Japanese Labour Unions and Nuclear Energy: A Historical Analysis of Their Ideologies and Worldviews,” *Journal of Contemporary Asia*, Vol.46, No.4, 591-613.



## 知りたくなる韓国

四六判

一八〇〇円

新城道彦・浅羽祐樹・金 香男・春木育美著  
いま、隣国を理解するために必要な知とはなにか。歴史・政治・社会・文化の各側面から、韓国という国のあり方を論じる。



二〇一九年七月刊

## 現代韓国を学ぶ

(有斐閣選書)

二四〇〇円

小倉紀蔵編  
韓国の文化・言語と文学、歴史、社会、政治、経済、外交、日韓関係をコンパクトにまとめた入門書。



二〇二二年三月刊

## 日本の労働市場

A5判

三六〇〇円

川口大同編  
経済学者の視点、第一線の研究者が、重要な研究をバランスよく紹介、課題解決のための政策対応を模索する。働くこと、未来を考えるヒントに満ちた一冊。



二〇一七年二月刊

## 労働者像の多様化と労働法・社会保障法

村中孝史・水島郁子・高畠淳子・稻森公嘉編  
働き方の多様化に伴い増加する論点を分析。就職できない・正社員になれない若者、テレワークと労働時間規制など、さまざまな課題を考察する。第5部では、韓国・台湾・ドイツ・カナダの諸外国における近年の状況と法的課題を分析する。

A5判 八〇〇〇円

二〇一五年三月刊



## 財政学の扉をひらく

(有斐閣स्टウディア)

一八〇〇円

高端正幸・佐藤 滋著  
財政の意義や役割を理解することを主眼とした入門テキスト。財政の基礎を学んだあと、貧困・格差が広がり分断が進む日本社会が抱える課題を、財政学の観点から解説。二〇二〇年二月刊

## 都市に聴け

●アーバン・スタディーズから読み解く東京

町村敬志著  
誰に対しても開かれる可能性をもった都市を今構想することへの挑戦。人が集まり社会をつくることの意味を考える刺激的な書。

四六判 二九〇〇円

二〇二〇年二月刊



山川充夫／初澤敏生編著

福島復興学Ⅱ

原発事故後10年を問う

四八〇〇円

山川充夫／瀬戸真之編著

福島復興学

被災地再生と被災者生活再建に向けて

三五〇〇円

川崎興太編著

環境復興

東日本大震災・福島原発事故の被災地から

二五〇〇円

福島大学国際災害復興学研究チーム編著

東日本大震災からの復旧・復興と国際比較

二八〇〇円

大平佳男著

日本の再生可能エネルギー政策の経済分析

三〇〇〇円

福島復興に向けて

後藤康夫／後藤宣代編著

21世紀の新しい社会運動とフクシマ

二五〇〇円

立ち上がった人々の潜勢力

秋山道宏著

基地社会・沖縄と「島ぐるみ」の運動

二八〇〇円

B52撤去運動から県益擁護運動へ

福島県松川運動記念会編

新版 真実は壁を透して

一八〇〇円

松川事件被告の手記

五十嵐仁著

現代日本政治

21世紀の若者たちへ

一八〇〇円

「知力革命」の時代

ジャン・ブリュア著／渡辺恭彦訳

フランス革命とマルクスの思想形成

二〇〇〇円

ジョン・ロック著／伊藤宏之訳

改訂版全訳 統治論

三八〇〇円

表示価格は消費税が含まれておりません

刊行書の一覧は版元ドットコムへ  
https://www.hanmoto.com/bd/hassaku-sha

八朔社

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-7-7 白揚第2ビル  
TEL 03-5244-5289 / FAX 03-5244-5298  
http://hassaku-sha.la.coocan.jp/